

がん体験者と
お話をしてみませんか

ピア・サポーターズ サロンちば

ピア・サポーターとは？

ピア（仲間）とサポーター（支援者）を合わせた言葉です。千葉県がんピア・サポーターは、千葉県が主催する「がんピア・サポーター養成研修」を修了した、がん体験者やご家族です。

申込不要
無料
出入り自由

開催日：平成30年5月28日(月)

時間：午前10時～午後3時

開催場所：順天堂大学医学部附属浦安病院

外来棟3階 講堂（浦安市富岡2-1-1）

お問い合わせ

がん治療センター 相談支援室(丸山) 047-382-1341(直通)
月曜～金曜の9時から16時までにお願ひします。

参加する予定のピア・サポーターです

両親ががんであったため、検診を受けていました。早期発見、治療ができ、人工肛門になりましたが元気に活動しています。（80代男性、直腸がん）

二つのがんを経験し、「がんと共に生きて行く」と思えた時から楽になりました。一步踏み出してみませんか。（70代女性、甲状腺、大腸がん）

5か月の入院、抗がん剤治療とつらい経験をしましたが、8年が過ぎ、元気に「ガンバッテ」います。（60代女性、急性骨髄性白血病）

妊娠中に乳がんの手術をしました。仲間と出会い前向きに明日を考えて過ごすことができるようになりました。（50代女性、乳がん）

治療や後遺症、今後の生活、仕事への復帰など次々と不安に襲われました。色々な事がありますが一緒にお話することで、少しは気持ちが軽くなると思います。（50代女性、子宮体がん）

術前抗がん剤を経て右乳房全摘手術とホルモン療法をし、リンパ浮腫も経験しました。乳房再建術を受け、仲間と語り合いながら再発の不安が少しずつ解消されています。（50代女性、乳がん）

1人じゃないよ、ここに仲間がいます。おしゃべりしましょう。きっと心がほぐれます。（60代女性、子宮、口腔がん）

共催：順天堂大学医学部附属浦安病院 がん治療センター「あおべかサロン」
千葉県地域統括相談支援センター 043-264-5431(内線2530)